

## 3月例会

「[ころを一つに Let's 拡大!!!]」

3月例会は拡大研修委員会が主体となって設営させていただきましたいただきました。テーマを『ころを一つに Let's 拡大!!!』と題し、公益社団法人 坂出青年会議所より副理事長 60周年実行委員会 実行委員長 新谷孝幸君を講師としてお招きし、ご自身の経験をもとに、ご講演を行っていただきました。

は、拡大活動が続けるに当たり、自分にとってJICとは何か。尾道青年会議所の魅力、他団体との違いは何か、なぜJICを続けるのか、拡大の観点からJICについていろいろと考える良い機会となりました。



尾道青年会議所の良さとは何か、それは、人と人とのつながりだと思います。青年会議所が掲げる「奉仕」「修練」「友情」の中でも、とりわけ尾道JICにおいては、友情という名の「ころ」の絆で結ばれたつながりが強いという風に改めて実感いたしました。どの信条も順序のつかないかけがえのないものですが、人の役に立ちたいという想いが原点となり、「奉仕」にも「修練」にもつながる。60年も続く尾道青年会議所の勇士からは、そういった粋な心意気を感じさせられます。

拡大委員長としては、この心意気を少しでも多くの人に伝えたい。そして一緒にやって体感してほしいと思います。人のために、まのちのために活動ができる素晴らしい団体、40歳までという限られた時間の中で得られる経験、世代や業種を超えた出逢いはまさに、人生をより豊かにするものに違いありません。

最後になりましたが、3月例会を開催するにあたり、拡大委員会メンバーをはじめ、ご参加くださった会員の皆さま、坂出青年会議所より講師として熱く語っていただきました新谷副理事長、オブザーバーとして参加してくださった丸尾周年室長、三谷事務局長、本当にありがとうございました。この場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。そして、まだまだ拡大活動は続いております。現役メンバーの皆さま、OB諸先輩方の皆さま、6月末の最後の最後までご支援ご協力の程、何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

(記事：拡大研修委員会委員長 日暮泰広)



## 春季ゴルフ大会

3月20日(月)、尾道うずしおカントリークラブにて2017年度春季ゴルフ大会が開催されました。

午前中は汗ばみそうな陽気の中、そして午後からは風も吹き肌寒いくらいの天気の中、ゴルフを通じOB・特別会員の皆様と交流を深めることができました。

今回の春季ゴルフで見事栄光の優勝に輝いたのは河井茂先輩でした。ベスグロ賞は川原浩太監事が獲得されました。おめでとうございます。

そしてお忙しい中ご参加頂いたOB・特別会員の皆様、誠にありがとうございました。

(記事：政成啓行)



# 創立60周年記念式典PR

一般社団法人尾道青年会議所は60年前に県内で4番目の青年会議所として設立しました。これまで多くの先輩方が「明るい豊かな社会」の実現に向け、それぞれの時代に沿った多くの素晴らしい事業を展開してこられました。多くの先輩方が引き継いできた想いを我々、現役メンバーがしっかりと受け継ぎ、創立60周年という節目の年を盛大に祝いたいと思います。

2017年5月13日(土)、テーマ『一心強心』、『スローガン』『新しきを知り次代へ継ぐ』を掲げ、創立60周年記念式典・大懇親会が開催されます。多くの先輩方や、来賓の方がお越しになられますので、現役メンバーとして失礼の無いように、また、お越しになられた方にご満足いただくために、おもてなしの心を持ち、しっかりとした対応、設営を現役メンバー全員で行いたいと考えています。

一般社団法人尾道青年会議所  
創立60周年記念式典 テーマ・スローガン

# 一心強心

～新しきを知り次代へ継ぐ～

日時／2017年5月13日(土)  
場所／しまなみ交流館

また、次の代へしっかりと想いを引き継ぎ、尾道青年会議所がますます発展する一助になるように、誠心誠意を込め、全力で取り組みます！

(記事：60周年実行特別委員会 副実行委員長 高橋建太)



4月22日・23日  
で開催される第74回尾道みなと祭において、尾道青年会議所は「BAR・TATTE NEO」を開催します。



公会堂跡地周辺を会場として設営・運営をして参ります。尾道に拠点を置くお店をメインに出店して頂き、カフェ&バルの雰囲気の中で来場者の皆様に楽しんで過ごして頂きたいと考えております。

併せて広島大学熱気球サークルB・C有頂天様のご協力のもと、熱気球に搭乗頂けるイベント「バルーンタツテ」を開催します。尾道のまちを熱気球から見下ろすことができる、またとない機会でもあります。

また市役所駐車場にて、防災イベントとして救急車やはしご車といった特殊車両の展示も行います。

盛りだくさんのイベントを用意してお待ちしておりますので、ぜひともお越し下さいますようお願いいたします。



(記事：地域特性を活かしたまちづくり委員会 委員長 宮地晃一郎)

## ご寄付の御礼とご報告

先日早逝なされました故 永井大貴様の香典返しとして永井桂子様から金一封のご寄付をいただきました。深く感謝申し上げますとともに故人のご冥福をお祈りします。拝受しました善意は、お気持ちに副い、社会奉仕事業に有効に使わせていただきます。



5月7日(日)、庄原の地にて本年もプロック野球大会が開催されます。

昨年はホームである尾道で開催されましたが、十分な実力を発揮することが出来ず、惜しくも予選敗退となりました。昨年末に頼もしい先輩方が卒業され、戦力のダウンかと思われましたが、多くのメンバーに入部いただき、チームとしての力はより高まったように思います。本年は太田理事長の下、必ず地区大会の切符を持って帰ってまいりますので、応援を宜しくお願い致します。

(記事：野球部キャプテン 中司昌克)



# 家族会

地域の希望育成委員会 委員長 川原です。  
4月2日(日)、原田芸術文化交流館-やまそら(旧・尾道市立原田中学校)にて、「家族と時を刻む思い出の1ページ作り」と題した家族会を開催しました。

当日は午後から雨模様との事でしたが、何とか天気にも恵まれ、メンバー、その家族を合わせ総勢100名近くの方にご参加頂きました。

バブルボール競技では、自分の体より大きなボールに子どもたちも大興奮で、子ども達の賑わう声とそれを見ている大人も日常を忘れ、家族・仲間と過ごす希少な時間をしっかりと楽しむことができました。

昼食は、会場屋外にて焼きそば、アメリカンドッグ、手作りから揚げ&ポテトフライなど、日頃の感謝の気持ちをこめて妻子を厚くもてなしました。食べきれるかどうか心配するほどあった食材はあっという間になくなり、会場からは「おいしいね」「毎日作ってくれたらいいのにね」などの嬉しい皮肉も交えながら、普段とは一味違う食事を堪能しました。

午後からは土井木工株式会社様の協力のもと、木の端材を用いた掛け時計作りを行いました。家族一丸となって作る時計はまさに世界に一つだけのオリジナル時計となり、思い出の1ページを作ることができたのではないのでしょうか。

普段は多忙でなかなか家族との時間を作りにくいとは思いますが、穏やかな山間の会場で、会員にとっても、家族にとっても思い出深い一日になったと感じました。

参加いただきましたメンバー及び家族の皆様、誠にありがとうございました。

また、影となり日向となり、時には叱咤激励しながら今日のこの日のために惜しみない協力をしてくれた委員会メンバーの皆さん、本当にありがとうございました。

(記事：地域の希望育成委員会 委員長 川原奨二)



# 出向者報告

2017年度公益社団法人日本青年会議所 教育再生グループ 国史教育委員会に出向させて頂いております加藤です。

去る1月20日、京都會議の前日に第1回目の全体委員会が開催されました。その際には太田理事長よりご厚情賜り、誠にありがとうございました。また事務局の皆様にもサポートを頂きありがとうございます。紙面をお借りして改めて厚く御礼申し上げます。

当委員会では、日本の歴史・文化の教育を見直す一助となるべく『走る』、『食べる』、『学ぶ』という三本柱を軸に活動して参ります。

当面の取り組みとしましては、日本の祝日の認知度向上の為に『日の丸チャリティーラン』と題して、様々なマラソン大会等のイベントや各種団体とタイアップしながら、祝日のPRをして参ります。2月11日の『建国記念の日』、3月20日の『春分の日』と既に2回のチャリティーランを開催しておりますが、新聞等各種メディアにも取り上げられるなど注目をさせて頂いております。

今後の予定としては、4月29日『昭和の日』、5月3日『憲法記念日』、5月4日『みどりの日』という日程でチャリティーランを実施していく予定です。

今後とも合同委員会等で出向者報告をさせて頂く機会もあるかと思いますので宜しくお願い致します。

(記事：60周年実行特別委員会委員 加藤雄大)



## 監事 あいさつ



2017年度監事を務めさせていただきます 川原です。どうぞ宜しくお願い致します。

本年度は監事という大役を仰せつかりまして光栄な思いです。

これまで先輩方よりご指導頂きましたことをしっかりと伝えられるよう職務を全うして参ります。

そして2017年度、全員が力を合わせ、ここを強く持ち歩んで行ける様、微力ながら私もJCライフに力を注いでいきたいと思っておりますので、引き続きご指導ご鞭撻のほど、どうぞ宜しくお願い致します。

川原 浩太



2017年度監事を務めさせていただきます 高垣利将です。

本年は尾道青年会議所60周年という大きな節目の年となっております。60年存続しているということは本当に大変な事と思います。その背景には、何より尾道の皆様に応援していただき、多くの諸先輩方の礎の上に立ち、活気ある青年経済人がこの地で大いに活躍してきた証拠であります。そのような背景をしっかりと胸に刻み、今後の活動に生かさなければなりません。

私は、尾道青年会議所に入会させていただき12年目になります。

皆さんよりは少し、卒業された先輩方からの薫陶を受ける機会が多かったのではないかと考えております。私は、監事として、前述いたしました先輩方に教えていただいた多くの事を後進の皆様にも少しもお伝えさせていただく事が使命と思っております。至らぬ所だらけではございますが、自分なりに精一杯やっておりますので、1年間どうぞよろしくお願いいたします。

高垣 利将

## 新入会員紹介

### 横山 大二郎

初めまして。横山大二郎と申します。私の会社は尾道新開の「割烹東山」というお店でございます。失われつつある伝統ある日本料理の技術とその精神を大切にしながら、日本料理の進化を追求し次の世代に残すこと、そして和食を通じて感動と、特別な時間を伝えていくことを心掛けております。大嫌だった尾道を13年離れ、戻ってきた時、改めて尾道の素晴らしさを再認識することが出来ました。JCでは先輩方から多くの事を学び、色んな考え方を聞くことで自らの視野を広げながら切磋琢磨し、育ててくれたこの町の役に立つ人間に成長していきたいです。今後とも宜しくお願い致します。



### 吉田 嵩正

はじめまして、新入会員の吉田嵩正と申します。二年前に地元尾道に戻って参りました。

私の職場は西御所町にある中国新聞尾道販売所です。尾道販売所管轄エリア内の配達・集金・営業等の区域の管理が仕事です。

尾道青年会議所は私にとって身近な憧れでしたが、仕事の環境が厳しいのでなかなか入会に踏み切れずにおりました。現在も厳しい環境ではありますが、やると決めたからには時間をうまく管理してしっかりと活動していきます。JC活動から多くのことを学び、先輩方のような魅力ある人間になれるように努力し、地元尾道に貢献できる



ような人間を目指します。今後ともご指導ご鞭撻くださいますようお願いいたします。



編集  
後記

暖かくなり、桜も満開の時期になりました。4月は様々なスタートの時期です。

自分自身もフレッシュな気持ちを思い出し、これからも青年会議所活動を一生懸命に取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。  
(記事：川口 晴康)